

陸自霞目

JGSDF Kasuminome



発行 ▶ 隊友会若林支部

本紙は、仙台市内の皆様へ陸上自衛隊霞目駐屯地の日頃の活動や隊員の日常を知ってもらい、陸上自衛隊と市民の皆様との交流を深めるための新聞です。

年初編隊飛行

1月16日(木)、東北方面航空隊は、地域の皆様の平和と安全への祈念、日頃からのご支援に感謝を込めて、ヘリコプター6機による編隊飛行訓練を行いました。今年は、霞目飛行場から、仙台新港、多賀城駐屯地、利府町、泉中央駅、仙台大観音、仙台市街地上空を順にフライトし、年始に相応しい編隊飛行となりました。



仙台大観音上空を通過するUH-1



みちのくアラート



令和6年1月15日(金)～24日(日)の間、東北6県で行われた大規模災害訓練「みちのくアラート2024」に参加しました。霞目飛行場地区にSCU(広域搬送拠点臨時医療施設)が開設され、医療関係者と自衛隊が協力し、日赤病院からの搬送患者、海上自衛隊の輸送艦「くにさき」から航空輸送された救助者の受入れ訓練等が行われました。

東北方面航空隊は、石巻市の津波避難タワーからのホイスト救助、原子力災害時の空中モニタリング、通信事業者との共同訓練も行いました。



救助者のトリアージ



ホイスト救助



輸送艦「くにさき」からヘリコプターへ救助者の受け渡し

他機関と6年ぶりの開催



空中モニタリング



通信機材の積み込み

イベントの最新情報はこちら↓



X(旧Twitter)



インスタグラム

駐屯地一般開放です！
遊びに来てね♪



4月5日(土)
駐屯地記念行事
開催★



陸上自衛隊演習

霞目駐屯地に所在する各部隊は、令和6年9月から11月にかけて、令和6年度陸上自衛隊演習（通称06陸演）に参加しました。

航空野整備隊は、
高遊原分屯地（熊本県）において、第6飛行隊（山形県神町駐屯地）の飛行及び航空機整備の技術支援を実施しました。

接合部の紙の補強

Q 陸上自衛隊演習とは？
A 陸上自衛隊の任務遂行能力及び運用の実効性を向上させ、抑止力・対処力を強化するために全国各地の部隊が参加して行う訓練です。

増槽タンクへの給油

中央輸送隊第2方面分遣隊は、仙台港において、遠方へ移動する部隊のフェリー乗船の支援を行いました。

部隊移動は、車両・人員が多く、乗船手続きに時間がかかるので、このような支援は必要不可欠です。

方面ヘリコプター隊は、霞目駐屯地において移動部隊の給油の支援を行いました。

第416会計隊

霞目派遣隊は、健軍駐屯地（熊本県）において、第20普通科連隊の隊員の洗濯や情報収集のための現地新聞の契約などの管理面の支援を行いました。

競技会

東北方面航空隊は、令和6年11月26日（火）に銃剣道競技会、翌27日に持続走競技会を開催しました。日頃の練習の成果を発揮する選手をはじめ、応援する隊員も熱が入って、大いに盛り上がり、部隊のみんなで団結することができました。結果は、左記のとおりです。

○銃剣道の部

優勝 第2対戦車ヘリコプター隊
2位 航空野整備隊

○持続走の部

優勝 管制気象隊
2位 航空野整備隊

第1区は部隊長！

スタート前のファンファーレ♪

第14回仙台リレーマラソンでも優勝しています！

優勝の管制気象隊

優勝の第2対戦ヘリコプター隊

東北方面輸送隊は、令和6年11月28日（木）～29日（金）にかけて岩沼訓練場で車両操縦・整備競技会を行いました。見た目と臭いで油脂類10種を判別する競技の他、車両操縦では、陸曹は大型バスで、陸士は特大型トラックで操縦技量を競いました。（4面に関連記事）

車両感覚だけで、どれだけボールに大型バスを寄せることができるでしょうか

左のタイヤをミラーと車両感覚で通します！

隊員のお仕事紹介

日頃、霞目駐屯地には多くの隊員が所属して様々な仕事をしています。今回は、その中でも4つの仕事を紹介します！

方面輸送隊は、特大型トラックでの物流（陸上自衛隊内には、各駐屯地をつなぐ物流網があり定期的に運行しています）、大型バスやマイクロバスでの人員輸送、セミトレーラーでの戦車やヘリコプターの輸送など、車両を運用して自衛隊内の様々なものを輸送しています。

新隊員前期教育修了後の後期教育（職種教育）では、自衛隊の中にある自動車教習所に通って大型免許（大型車は自衛隊用自動車に限る）を取得したのちに、専門的な教育を受けます。

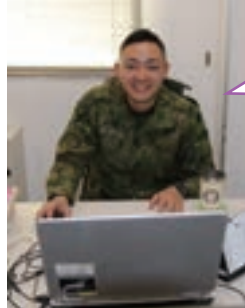


安全に運行するために、運行前の点検は欠かせません！



航空操縦士は、陸上自衛隊のヘリコプターを操縦して任務を遂行します。災害が起きると、災害の情報収集のために、いち早く映像伝送機を飛ばします。訓練では、多くの部隊と協同することが多く、施設科部隊との水際地雷散布訓練、空挺降下訓練、普通科部隊とのヘリボン訓練、他にもフランス軍との共同訓練に参加したりと多種多様です。

一般大学を卒業後、一般幹部候補生として入隊しました。適性検査で適性があるとのこと、航空操縦士の道へ！災害派遣での活動を見て、自衛官を志したので、幹部として災害派遣の最前線で活動できる航空操縦士はやりがいがあります。



ある女性隊員は、「航空機整備は難しいこともありませんが、できるようなりたいです。機体にたくさん触れるので楽しいです！」と話してくれました。

航空機整備員は、フライトの際、航空機を格納庫から搬出し、操縦士と一緒に飛行前の点検をしたり、航空機の離着陸時の誘導や燃料補給、飛行後の点検等を行います。災害派遣では、ホイスト装置を操作して人命救助をすることもあります。

操縦士との連携は大事です！



航空整備員のとある一日

出勤後、検水（航空機の燃料タンクに水・ゴミが溜まっていないかの確認）、格納庫の清掃

- 0805 朝礼
- 0830 航空機の飛行準備
- 1100 航空機の飛行後点検
- 1200 昼休み
(食堂で喫食)
- 1300 整備記録整理
- 1600 体力練成
- 1700 課業終了



女性隊員等会同



仕事以外にもプライベートの話題など、話は尽きません！

霞目駐屯地では、女性自衛官や女性事務官・技官が働きやすい環境を整えるために、月に1回のペースで女性隊員等会同（通称：霞目LADY GO）を行っています。

9月は防衛省の女性活躍とワークライフバランス推進のための取り組みについての説明会と講師をお招きしての乳がんについてのセミナー、12月はがん治療にかかるお金について講師をお招きして講習をしました。

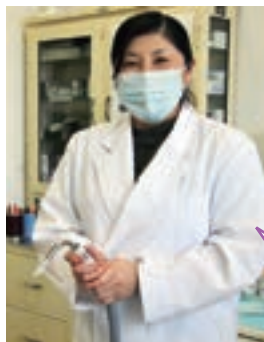
駐屯地の女性隊員が集まる貴重な場を活用し、意見交換会や会食でさらに親睦を深めました。



衛生科

歯科助手のとある一日

- 0740 出勤
- 0800 歯科室の診療準備
- 0820 歯科医師（外部委託医師）の受入れ
予約状況等の説明
- 0830 歯科診療の助手
- 1130 歯科室の片づけ
- 1200 昼休み
- 1300 器具の滅菌作業
他の係業務
- 1700 課業終了
退庁



駐屯地業務隊は、駐屯地施設の維持管理、物品の調達・補給、隊員の福利厚生や衛生業務などを行う部隊です。隊員の生活勤務環境改善にも取り組んでいます。総務科、管理科、補給科、厚生科、衛生科があり、今回は、衛生科の歯科助手のお仕事を紹介します！



医師の指示に従って薬の処方や管理することも業務の一つです。

看護師を目指していたところ、自衛官だった父から、自衛隊でも看護師資格を取得できると聞き入隊しました。希望の衛生科職種になり、准看護師の国家資格を取得。自衛隊仙台病院勤務時代には、医療事務の資格も取りました。

る各部隊の活動状況



東 北 方 面 輸 送 隊

方面後方支援隊持続走競技会



令和6年10月10日(木)、令和6年度方面後方支援隊持続走競技会が開催されました。
肉体を躍動させ、テンポよく息を吐き、胸の鼓動を最高潮に高め、今、その時を必死に駆け抜けました。競技の結果は、総合及び駅伝の部とも「第4位」の成績でした。また、女性自衛官個人の部においては、田尻3曹が「第2位」の好成績を収めました。

方面輸送隊車両操縦整備競技会



令和6年11月28日(木)～29日(金)の間、令和6年度方面輸送隊車両操縦整備競技会が行われました。陸曹は大型バス、陸士は特大型トラックにて操縦技量を競い、共通競技として学科試験や油脂類の判別、故障探求・排除の整備能力を競い合い、輸送のプロとしての「自信」を深めるとともに、ありとあらゆる状況に適応する任務遂行能力を高めました。

出題された油脂類

ガソリン 灯油 軽油 冷却水
エンジンオイル ギアオイル
アドブルー ATF 廃油
ブレーキオイル



東 北 方 面 シ ス テ ム 通 信 群

本部中隊 空中伝送班

空中伝送班は、令和6年10月17日(木)に東北地方整備局ナレーション研修の支援を行いました。本研修を通じて、整備局員の方々の空撮時におけるナレーション技術の向上に貢献しました。

第303基地システム通信中隊
霞目派遣隊

派遣隊は訓練始めとしてランニングを行いました。体力の維持と団結の強化を図りました。



霞日駐屯地業務隊



総合訓練

総務科菅原1曹は、令和6年8月26日(月)から9月4日(水)までの間、東北方面航空隊が行った陸曹上級及び中級課程履修前教育に参加しました。教育では、座学を含め、体力検定、総合訓練、総合試験、職務分析など、上級陸曹として必要な知識・技能を学び、第2陸曹教育隊(仙台駐屯地)に入校する準備を万全にすることが出来ました。



総合訓練に参加する菅原1曹
(それぞれ写真の左端)



職務分析発表



居室の壁塗り



廊下の壁塗り



業務隊長の状況確認

生活勤務環境改善のため、1月14日(火)～17日(金)にかけて、女性隊員隊舎の壁の塗装を行いました。塗装は、営舎内に居住する女性隊員と協力しながら行い、それぞれが生活しやすい環境づくりのため、一生懸命に塗装作業を行いました。



第416会計隊霞日派遣隊



発注前にもう一度点検！

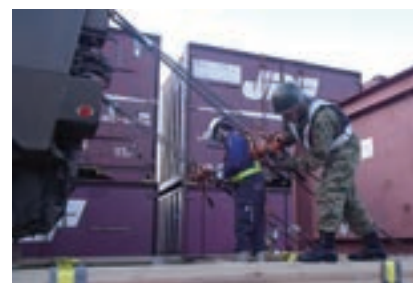


各部隊の経費の書類の点検も任務の一つです！

会計隊は、各部隊からの要求に基づいて、調達を実施しています。隊員の給与・各部隊の訓練資材から事務用品・糧食品など会計隊が調達するのは、多岐にわたります。



中央輸送隊第2方面分遣隊



中央輸送隊第2方面分遣隊は、令和6年10月13日(日)に仙台貨物ターミナルにおいて、WAPC(装輪装甲車)の鉄道輸送における役務検査を実施しました。

※役務検査とは、自衛隊以外の輸送力を利用して自衛隊の装備品等を輸送をした際、その輸送が適正に履行されているか確認することです。



宮城地方協力本部 霞日地区援護センター

全隊員を対象とした再就職支援相談会を毎月1回開催しています。

現在の民間の雇用情勢や資格取得に関するアドバイスのほか、自衛隊退官後の再就職に向けた応募書類や業務予定の作成指導など来談者に対する懇切丁寧な相談を心がけています。



第124地区警務隊霞日連絡班



警務隊霞日連絡班は、警察業務の円滑な推進に貢献した功績により、仙台南警察署長から感謝状を贈呈されました。今後も警察との連携を図りつつ、司法警察職務の技能を向上させるとともに、隊内の秩序維持に貢献していきます。

二十歳を祝う会



令和6年度は13名の隊員が二十歳という節目を迎え、1月15日(水)に「二十歳を祝う会」を行いました。

当日、行事に参加した隊員は、書き初めを披露すると共に、「社会に貢献できる人になりたい」「信頼される人になりたい」「失敗してもそれを糧に成長したい」「様々な経験を積み視野を広げていきたい」など抱負を述べて決意を新たにしました。

松元駐屯地司令は、「中庸(極端に偏らず、また、過不足がなくバランスがとれていること)の言葉を引き合いに出し、この変化の激しい世の中だからこそ、これからは自分なりにバランスを取って、価値観を確立していくって欲しい」とお祝いの言葉で激励しました。

駐屯地隊員一同及び協力団体の方に参加いただき、二十歳を迎えた隊員の新たな門出を祝いました。

職場体験学習

八木山中学校



航空機整備に必修の廻り止め法を教わりました!

蒲町中学校



みんなでテント設営しました!

郡山中学校



駐屯地見学の課題に取り組んでいます

六郷中学校



自衛隊体操

職場体験カリキュラム(一例)

- 1日目 駐屯地見学・基本教練・自衛隊体操
- 2日目 ドーラン体験・テント設営・飯盒炊飯
課題提出
- 3日目 救急法・ライフハック・護身術
駐屯地司令と懇談・修了証交付

沖野中学校



ドーラン塗り体験



警務隊から指紋採取の方法を教えてもらいました

川崎中学校

南小泉中学校



身近にあるものを使った救急法

七郷中学校



基本教練

霞目駐屯地では、仙台市で行っている仙台版「キャリア教育」の一貫で中学生の「職場体験学習」を支援しました。8月〜11月の間に、8校計64人の生徒さんに参加していただきました。3日間で陸上自衛隊と霞目駐屯地所在部隊について学ぶとともに、普段、自衛官がやっている自衛隊体操や基本教練、救急法、護身術、ドーラン、テント設営、飯盒炊飯などを実際に中学生に体験し、自衛隊及び駐屯地に対する知識を深めていただきました。

また、仙台市以外の川崎町立川崎中学校と福島県中村第一中学校に対しての支援も行いました。

～地域とともに～

若林区民ふるさとまつり

10.20



東日本大震災時の災害派遣活動紹介



小型トラックの体験試乗



制服・鉄帽・防弾チョッキの着用体験



「はたらく車、大集合！」の企画にお招きいただき、中型トラック、高機動車、航空象装装置を展示しました。小型トラックの体験試乗は、700名を超える方々に楽しんでもらいました。そのほかに、制服・鉄帽・防弾チョッキの着用体験者限定で、オリジナル缶バッジプレゼント。その他、東日本大震災の災害派遣活動の紹介も行いました。

七郷市民まつり

11.7



荒井東秋まつり

9.29



霞目駐屯地周辺の町内会からお招きいただき、荒井東秋まつりと七郷市民まつりに参加しました。小型トラックの展示は、多くの方に興味を持っていただき、より陸上自衛隊及び霞目駐屯地を身近に感じてもらいました。

まちたんけん

ぼくの家
見えたよ！



お礼の手紙を
いただきました！

令和6年11月に駐屯地に一番近い蒲町小学校の二年生が駐屯地見学に来てくれました。五階建ての隊舎から町周辺を見渡し、小学校・自宅を見つけると大はしゃぎ。輸送隊の車両、航空機の展示機見学をしながら疑問に思っ



たことを担当の自衛官に質問をしました。最後に、ストライカーの放水を見て、大満足な児童のみなさんでした。



Kite Festival



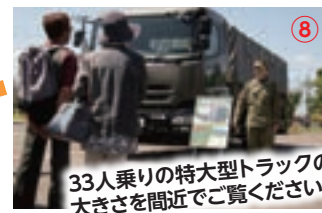
年明け間もない1月11日(土)、「仙台風の会」の協力のもと、駐屯地と霞目飛行場周辺町内会連絡協議会との共催により、「Kasuminome Kite Festival」を開催しました。前日の雪で開催が危ぶまれましたが、当日は快晴になり、350名を超える多くの方々にご来場いただき、滑走路には色とりどりの風が舞い、盛況を博しました。また、格納庫で航空機(UH-1J)の見学会も行いました。

駐屯地のお仕事を見学をしてみませんか？

見学のモデルコース

No	時間	内容
①	09:50～09:55	受付(警衛所前)
②	09:55～10:20 (25分)	防衛資料館見学 駐屯地、東日本大震災の概要等
③	10:20～10:30 (10分)	運航事務所・気象班
④	10:30～10:35 (5分)	救難消防車見学
⑤	10:35～10:45 (10分)	映伝ヘリ見学
⑥	10:45～10:55 (10分)	整備工場見学
⑦	10:55～11:00 (5分)	展示機見学 写真撮影
⑧	11:00～11:05 (5分)	特大型トラック見学
⑨	11:05～11:30 (25分)	本部庁舎地区見学 (厚生科、広報室、会計隊、 航空隊作戦室、駐屯地司令 室、警務隊)
⑩	11:30～12:00 (30分)	隊員食堂(体験喫食)

※時間や内容等は柔軟に対応します。
ご相談下さい。



モニター募集のお知らせ



銃剣道競技会を見守る
モニター会員の方々

駐屯地では、駐屯地モニターとして一年間活動できる方を募集しています。活動内容は、駐屯地見学、駐屯地行事等への参加の他、広報企画への協力などになります。駐屯地に興味のある方、自衛官と話をしてみたい方など自薦他薦は問いません。一年間駐屯地モニターとして活動してみませんか？是非、駐屯地広報室にお問合せください。

駐屯地見学・体験搭乗



令和6年10月12日(土)に、近隣町内会をメインとした駐屯地見学・体験搭乗を行いました。昨年4月～12月の間に、自衛隊家族会や学校の社会科見学等で630名の方に見学いただき、自衛隊や駐屯地の活動について理解を深めていただきました。来年度も引き続き、駐屯地見学をおこなってまいりますので、希望される方は、お気軽に駐屯地広報室にお問合せ下さい。

駐屯地問い合わせ先

駐屯地見学、駐屯地モニターなどのお問い合わせは、下記までお気軽にご連絡ください!

〒984-8580
宮城県仙台市若林区霞目1-1-1
陸上自衛隊 霞目駐屯地広報室
☎: 022-286-3101
(内線301・302)
✉: sig.hq-avngp-nea@inet.gsdf.go.jp



読者プレゼント

令和7年度のヘリコプター体験搭乗イベントを3組6名にプレゼント!

駐屯地SNS(XまたはInstagram)をフォローして、この広報紙「陸自霞目」のご意見感想をメールで送ってください。応募の際、ご自身のSNSのアカウント名を忘れずに入れてください。

抽選後、当選者にはこちらから連絡をします。
締切日: 令和7年6月1日(日)